

2023 年 9 月 25 日



GRAND GREEN OSAKA
グラングリーン大阪

三菱地所株式会社
大阪ガス都市開発株式会社
オリックス不動産株式会社
関電不動産開発株式会社
積水ハウス株式会社
株式会社竹中工務店
阪急電鉄株式会社
三菱地所レジデンス株式会社
うめきた開発特定目的会社
一般社団法人うめきた MMO

「グラングリーン大阪」 先行まちびらき時期を 2024 年 9 月に決定！

～「うめきた公園」を中心に、まちの魅力を高めるイベント等を計画&MIDORI パートナー制度を創設～

三菱地所株式会社を代表企業とするグラングリーン大阪開発事業者 JV9 社^{*1}（以下「事業者 JV」）は、『「みどり」^{*2}と「イノベーション」の融合拠点』^{*3}をまちづくりの目標とする「グラングリーン大阪（GRAND GREEN OSAKA）」（以下「本プロジェクト」）において、大阪府・大阪市・独立行政法人都市再生機構と連携し、先行まちびらき時期を約 1 年後となる 2024 年 9 月に決定するとともに、先行まちびらきを行う範囲を決定いたしましたので、お知らせします。

あわせて、本プロジェクトで開設予定の「うめきた公園（英文：UMEKITA PARK）」（以下「本公園」）のロゴマークを決定しましたので、お知らせします。

本公園は、JR 大阪駅前に誕生する約 4.5ha の公園で、大規模ターミナル駅直結の都市公園としては世界最大級の規模を誇ります。事業者 JV は、本年 6 月 1 日に、本公園のパークマネジメントとまち全体のエリアマネジメントを一体的に運営する組織「一般社団法人うめきた MMO」を設立しております。

今後、本公園の大屋根イベントスペースや芝生広場を中心に展開する魅力的なイベントコンテンツの企画・誘致を本格的に開始します。また、本プロジェクトのサステナブル/SDGs や共創等の価値観を踏まえ、まちの魅力と企業価値を共に成長させる制度「MIDORI パートナー制度」を創設し、参画企業を積極的に募集してまいります。



多様なイベントに対応し、来街者が非日常体験を味わえる「大屋根イベントスペース」

< 報道関係者からのお問い合わせ先 >

オリックス株式会社 グループ広報・渉外部 TEL : 03-3435-3167

先行まちびらき時期・範囲

2024年9月に、グラングリーン大阪全体のうち、うめきた公園（サウスパークの全面・ノースパークの一部）及び北街区賃貸棟が先行開業します。なお、南街区賃貸棟は2025年春頃、うめきた公園後行工区（ノースパークの一部）は、2027年春頃に開業予定です。



グラングリーン大阪 開業予定範囲図 ※4,5



うめきた公園サウスパーク（大屋根イベントスペースと芝生広場）



北街区賃貸棟

うめきた公園（UMEKITA PARK）ロゴマーク



有機的なラインとシャープな文字を組み合わせ、UMEKITA PARK がもたらす、みどりあふれる癒しと、イノベーションを起こす都心のパブリックスペースとしての機能を表しています。2本のラインは、頭文字のUとPを本公園を象徴する多様な“みどり”色で表現。南北をつなぐ「ひらめきの道」とランドスケープや大屋根施設に見られる「緩やかな起伏」をイメージし、『多様な人々が集い“つながって”いく場として、多くの人に愛される公園でありたい』との願いを込めました。

■大規模イベント

- ・ 本公園では、サウスパークの「大屋根イベントスペース」や「芝生広場」等を中心に、四季折々の非日常体験を味わえる、シーズナルなイベントの誘致・開催を検討しています。
- ・ この度、事業者JVは、本公園での活動を通じて目指すまちの世界観を『あなたと、世界に、いいことが生まれ続ける場所へ』と定め、来街者の皆様にとって、『人生の1ページに刻まれる感動体験』を提供できるよう、イベントで大切にしたい12の要素を定めました。
- ・ 今後、これら要素に合致した魅力的なコンテンツの企画・誘致を進めてまいります。



イベントで大切にしたい12の要素

■日常的な賑わい形成

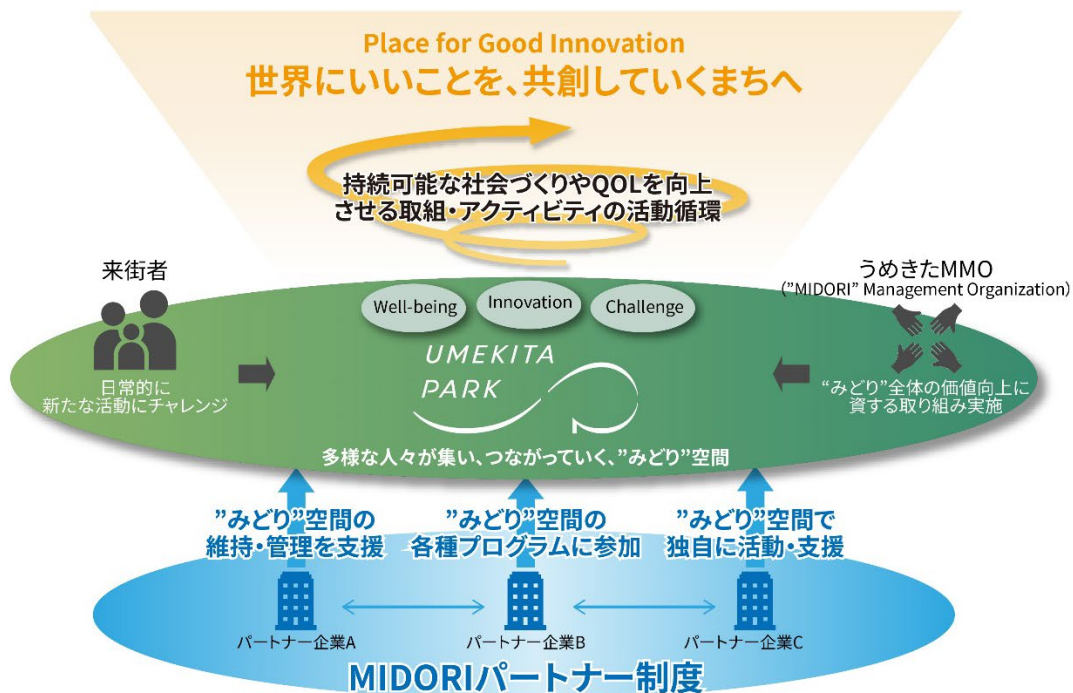
- ・ 市民・ワーカー・来街者等の「well-being」^{※6}に資する日常のプレイスメイキング^{※7}として、以下の事業を計画してまいります。
 - 用具貸出：仕事おわりやショッピングの合間などに気軽に使用できる、都心での日常を豊かにするファニチャーや遊具等の貸出
 - 参加型プログラム：都心立地の公園ならではの環境や空間を生かし、気軽に文化・芸術に触れ、また新しい学びに出会えるコンテンツの日常的な誘致・開催



青々とした天然芝を舞台に、来街者の日常を彩るプレイスメイキングを展開

MIDORI パートナー制度（協賛制度）

- 事業者JVは、本公園を中心に本プロジェクト全体で約8haの“みどり”空間を公民連携の下整備し、複数の環境認証制度^{※8}の認証取得を目指す等、「サステナビリティ/SDGs」に配慮した計画を進めております。また、先行まちびらき以降は、事業者JVの組成するパークマネジメント・エリアマネジメント組織「一般社団法人うめきたMMO」が、様々な連携先と協業し、世界主要都市の駅前におけるパブリックスペースとして相応しい高質な維持管理や、都市の国際競争力向上に資する各種プログラム・イベントを、長期的に担っていく予定です。
- これらの活動の持続可能な展開、並びに「みどりとイノベーションの融合拠点の形成」の実現に向け、本プロジェクトのサステナブルな価値観・計画や「共創」の理念に共感頂ける企業・団体様を対象とした協賛制度「MIDORI パートナー制度」を創設します。
- 本制度では、『世界にいいことを、共創していくまちへ』というコンセプトを掲げ、単なる営利活動に留まらない、世界規模の社会課題（持続可能な社会づくり、来街者のQOL向上等）の解決に向けた活動・発信を、参画頂く企業・団体様と共に行ってまいります。
- なお、パートナー企業様の第一陣として、既に以下企業の参画が決定しております。今後、約1年後となる先行まちびらきに向け、更なるパートナーを募集してまいります。



MIDORI パートナー制度 概念図

【参画決定パートナー企業】

NEVER SAY NEVER
ロート製薬

ロート製薬株式会社

SUNTORY

サントリービバレッジソリューション株式会社

NISHIO

西尾レントオール株式会社

本プロジェクトの取り組みは、SDGs（持続可能な開発目標）における12の目標に貢献してまいります。



一般社団法人うめきた MMO

- 事業者 JV は、本年 6 月 1 日付、都市再生に向けた持続可能な都市環境マネジメントに関する取り組みとして、地方自治法の指定管理者制度に基づく本公園のパークマネジメント^{※9}とまち全体のエリアマネジメントを一体的に運営する組織「一般社団法人うめきた MMO」(MIDORI Management Organization の略。以下「MMO」)を設立いたしました。
- MMO は、本プロジェクトの計画コンセプト“Osaka MIDORI LIFE”の創造と、グランフロント大阪を含むうめきたエリア全体の価値向上を目指し、本リリースで公表するまちのイベント等の賑わい形成、パートナー制度の運用の他、大阪駅前に相応しい高質な維持管理、良質な景観形成、まちの情報発信等を行ってまいります。

■法人概要

名 称	一般社団法人うめきた MMO
設 立 日	2023 年 6 月 1 日
所 在 地	大阪市北区芝田 1-1-4 阪急ターミナルビル内 (先行まちびらき後は本公園内にて活動予定)
目 的	グラングリーン大阪において、大阪市の「大阪駅北地区まちづくり基本計画」をもとに大阪駅周辺・中之島・御堂筋周辺地域都市再生緊急整備協議会が策定した「うめきた2期区域まちづくりの方針(「みどり」と「イノベーション」の融合拠点の形成)」、「うめきた2期地区地区計画」及び「うめきた2期中央地区都市再生特別地区」の都市計画決定を踏まえ、うめきた公園や周辺道路等における公民連携によるパークマネジメント・エリアマネジメントの展開を通じて、良好な景観形成や街区ブランディングの向上に寄与すること、更には、先行開発区域グランフロント大阪を含めたうめきた全体ひいては関西並びに日本の国際競争力強化及び持続的な発展に寄与すること。
事 業 内 容	(1) 公共空間運営管理事業 (2) 日常利用促進事業 (3) イベント事業 (4) 財源獲得事業 (5) 情報発信・インフォメーション事業 (6) モビリティ支援事業 (7) 外部連携事業 (8) その他目的を達成するために必要な事業
社 員 構 成 (基金拠出者)	三菱地所株式会社/大阪ガス都市開発株式会社/オリックス不動産株式会社/関電不動産開発株式会社/積水ハウス株式会社/株式会社竹中工務店/阪急電鉄株式会社/株式会社大林組
役 員 構 成	【代表理事】大野 郁夫 (三菱地所株式会社 執行役常務) 【理 事】諸富 隆一 (阪急電鉄株式会社 取締役) 高橋 豊典 (オリックス不動産株式会社 専務執行役員) 【監 事】菅沼 健太郎 (三菱地所株式会社 関西支店長)

注釈

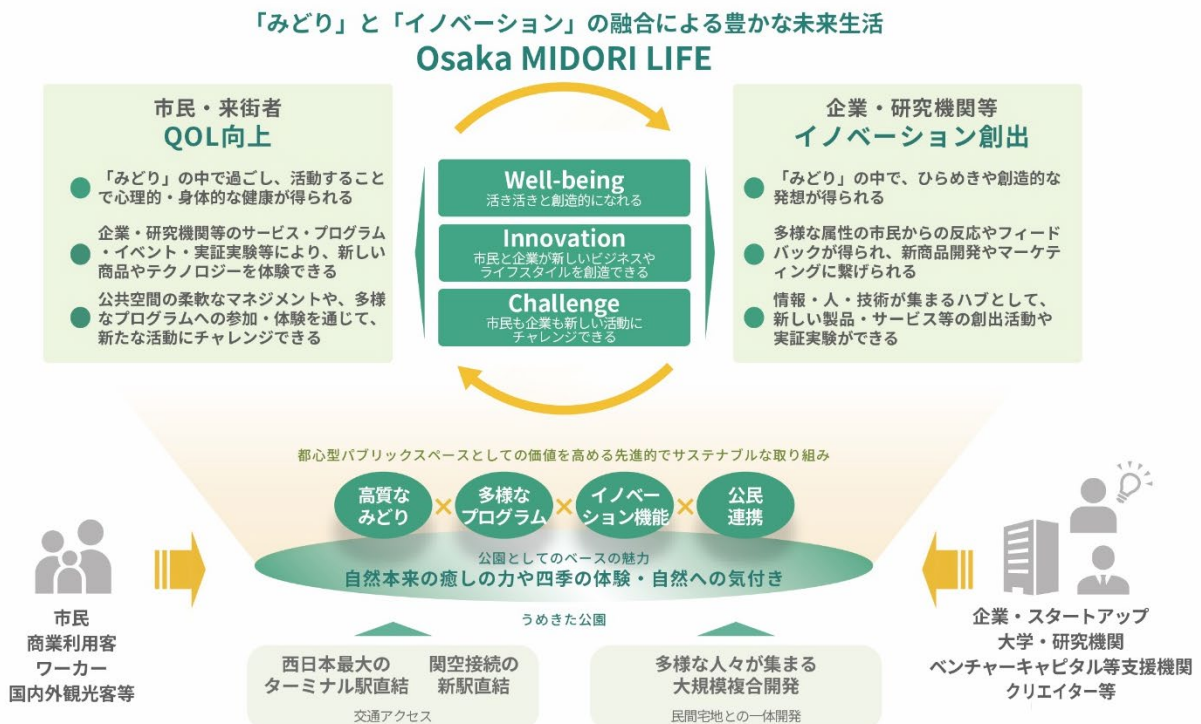
- ※1: JV9 社の 1 社であるうめきた開発特定目的会社は株式会社大林組が出資する SPC です。
- ※2: 誰もが容易にアクセスできる緑豊かなオープンスペースのこと。うめきた 2 期の「みどり」は都市の品格やまちの魅力を高め、大阪を世界水準の都市空間を持つ国際都市に引き上げるきっかけとなり、世界中から資本や優秀な人材を集積させ、創造的・革新的な変化(イノベーション)を生み出します。
- ※3: 大阪駅周辺・中之島・御堂筋周辺地域都市再生緊急整備協議会において策定されたまちづくり方針
- ※4: 先行まちびらき範囲の詳細については今後の検討により変更となる可能性がございます。また周辺道路等については段階的に整備・供用開始されます。
- ※5: 一部の公園施設名称については今後変更の可能性がります。
- ※6: 身体的・精神的・社会的に良好であること
- ※7: 設計だけでなく利活用方法も含めて多面的に検討し、賑わいある居心地が良い空間を創出すること
- ※8: 国際環境性能認証制度「LEED-ND」の GOLD 認証(計画認証)を取得済みの他、複数の環境認証制度の認証取得を計画しております。
- ※9: MMO は、大阪市公園条例に定める手続きに基づき、本年 9 月 21 日付、大阪市より本公園の指定管理候補者として指名通知されております。今後、大阪市区での指定管理者としての指定の議決を受けるべく、必要な手続きを進めてまいります。

(参考) 本プロジェクトの概要

■計画コンセプト

“Osaka MIDORI LIFE”の創造 ～「みどり」と「イノベーション」の融合～

これまでの都市づくりのパラダイムを超えて、国籍や年齢、性別、障がいの有無など、多様性を受け入れて知恵を分かち合い、それぞれの Quality of Life (QOL) の向上を感じられる社会の構築に貢献します。そのために、「みどり」と融合した生命力あふれる都市空間や、イノベーション活動の起点となる施設、市民や企業など、さまざまな人々が新しい活動にチャレンジできる場や仕組みをつくり、活力に満ちた創造的なライフモデル“Osaka MIDORI LIFE”をうめきたから関西、そして国内外へと発信していきます。



■うめきた公園の概要

<一般園地>

計画地	大阪市北区大深町地内（大阪都市計画公園 5・4・32 号大深町公園）
公園名称	うめきた公園（UMEKITA PARK）
面積	約 45,000 m ²
整備	整備主体：大阪市・独立行政法人都市再生機構（以下「公共」） 整備手法：防災公園街区整備事業（一部、土地区画整理事業） 公共によるベースグレードの公園整備に加え、事業者 JV のデザイン提案等によるまち全体の魅力を高めるアップグレードを実施後、大阪市内に移管予定
設計	基本設計：(株)日建設計・(株)三菱地所設計 実施設計：(株)日建設計 デザイン提案等：事業者 JV デザインリード：GGN デザイナー：(株)日建設計 照明デザイナー：(有)内原智史デザイン事務所 サインデザイナー：(有)井原理安デザイン事務所 サインプロジェクトマネジメント：(株)メック・デザイン・インターナショナル
施工	大林組・竹中工務店・竹中土木特定建設工事共同企業体

<公園施設（設置許可施設）>

総延床面積	約 11,000 m ²
整備	整備主体：事業者 JV 整備手法：公園施設設置許可制度
設計	○公園施設全体（大屋根施設を除く） 基本設計・実施設計：(株)日建設計 ※ネクストイノベーションミュージアム 設計監修：安藤忠雄建築研究所 ○大屋根施設 基本設計・実施設計：(有)SANAA 事務所
監理	○公園施設全体（大屋根施設を除く） (株)日建設計 ○大屋根施設 (有)SANAA 事務所
施工	うめきた 2 期共同企業体（(株)竹中工務店・(株)大林組）

■本プロジェクトウェブサイト	URL: http://umekita2.jp
■バーチャルツアー	URL: https://grandgreenosaka.com/ ※全体まちびらき後のグラングリーン大阪をオンライン上で体感いただけます。
<関係者プレスリリース>	
■大阪府	URL: https://www.pref.osaka.lg.jp/hodo/index.php?site=fumin&pageId=48927
■大阪市	URL: https://www.city.osaka.lg.jp/hodoshiryo/osakatokei/0000607945.html
■UR 都市機構	URL: https://www.ur-net.go.jp/west/press/v8klms0000002hsv-att/20230925_umekita_2nd_opening.pdf
<事業者 JV 過去プレスリリース（参考）>	
■公園着工リリース（2022 年 5 月 16 日）	URL: https://www.mec.co.jp/news/archives/mec220516_umekita2park.pdf
■プロジェクト名称リリース（2023 年 2 月 7 日）	URL: https://www.mec.co.jp/news/detail/2023/02/07_mec230207_umekita2ki

※本リリース記載内容は、今後の検討・協議などにより、変更となる場合があります。

以 上